

- 1 期間 令和5年6月1日（木）～7月3日（月）＊本校では7月6日（木）までとする。
- 2 内容 児童生徒の主体的な活動による仲間づくりや、いじめ防止教育等日々行っている取組を充実し、実践する。

① 『ありがとうの花を咲かせよう』（メッセージを贈り合う活動）

- ・ブロックごとに、友達や縦割りチームの仲間への感謝の気持ち、頑張っている姿をメッセージの形で表し、児童生徒同士が互いを認め合い、つながりを深める。
- ・感謝の気持ちや頑張っている姿をカードに書き、台紙に貼る。各学年で実施し、ブロックでまとめたものをそれぞれの廊下に掲示する。



《初等ブロック》

② 人権標語づくり

- ・学校生活での人権意識を振り返るとともに、人権に対する認識を深め、今後の生活をよりよいものにしていこうとする意欲を高める。
- ・いじめのない笑顔いっぱいの学校をつくろうという気持ちがあふれる内容とする。集まった作品は鳥取市の人権標語に応募したり、廊下掲示したりする。

③ 児童生徒会による「あいさつ運動」（年間を通して）

- ・児童生徒会執行部を中心に、朝、登校してくる児童生徒へ「おはよう」の声かけをし、前向きな気持ちを自分たちでつくる。

④ こなん安心・安全アンケートの実施（月1回）

- ・日々の学校生活を安心・安全に送れるよう、個々が抱えている諸問題を早めにキャッチし、より適切な理解・指導につなげる。特に、いじめの早期発見・早期対応のための手立ての一つとする。

⑤ 異学年交流を通じた仲間づくり（7月2日 体育祭）

- ・各ブロックや全校の縦割りチームで競う種目について、事前の走順相談・決定から、練習や当日の招集・応援など、上級生を中心に活動し、お互いを大切にする気持ちを高める。

⑥ 学級の実態に応じた取組（必要に応じて）

- ・配付されている鳥取市 Smile10 か条（児童生徒用リーフレット）を、各学年の実態に合わせて学活や道徳等で活用する。